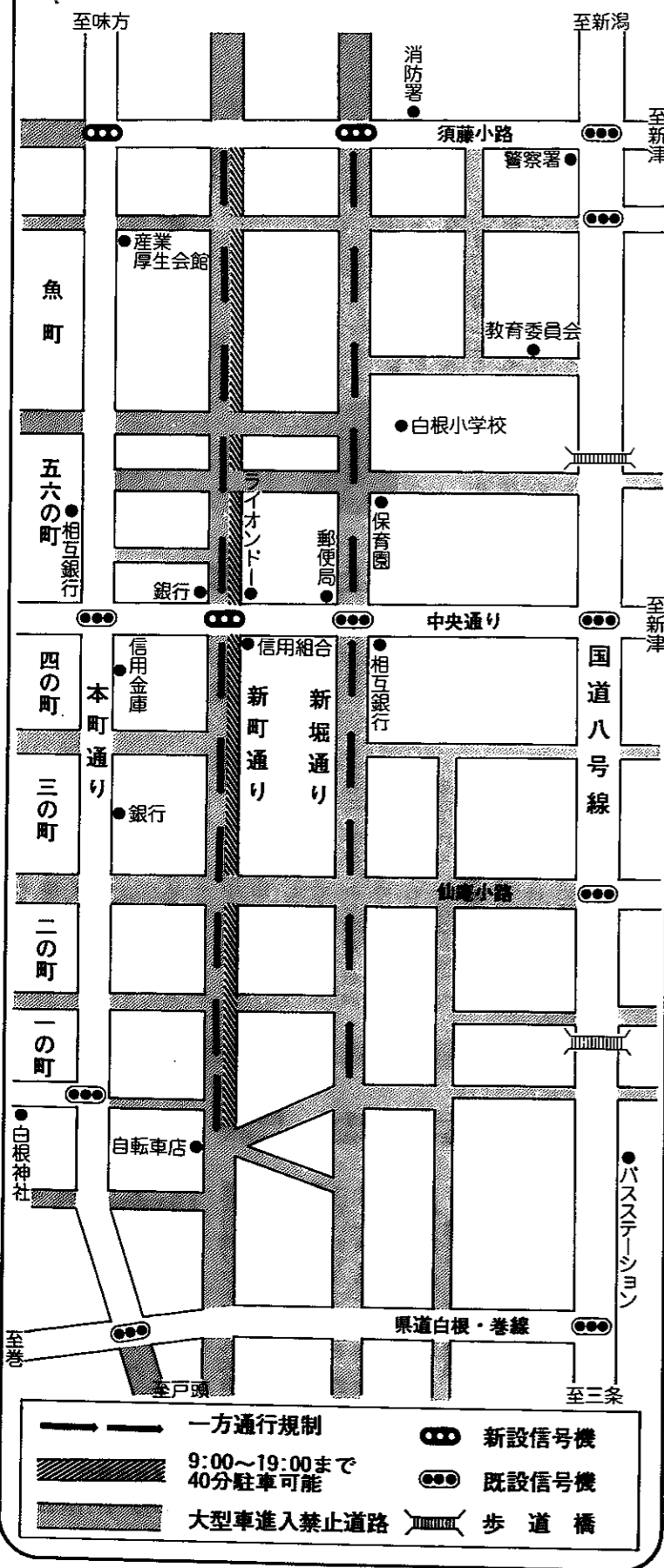


新しい交通規制計画



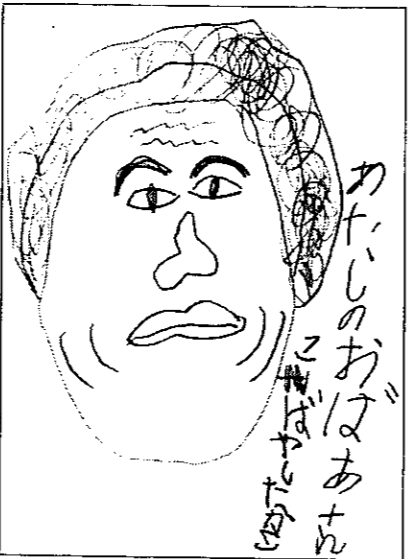
新町・新堀通りは一方通行
新町通りは40分駐車
信号機を3か所に新設

市街地を一方通行など総合的な交通規制を行うことで、安全で住みよいまちにしようと、白根警察署の「白根市内の生活ゾーン規制計画」がまとまりました。七月実施をめぐりしていますが、同署では「事故をなくすための交通規制です。ぜひご協力ください」と呼びかけています。

安全で住みよいまちづくりのために 七月から新しい交通規制を実施

歩行者と自転車利用者の安全をめざして
 昨年一年間で、百十二件の人身交通事故が発生し、四人が死亡、百四十一人がケガをしています。そのうち、幅員五・五メートル未満の細街路での事故発生率が二五・九％と、県平均の二三・八％を大きく上回っています。このため、市街地の狭い道路での老人、子供の事故防止と、

歩行者と自転車利用者の安全を図ることを、この交通規制計画の柱としています。
 計画では、白根小学校の通学路ともなっている新堀通りと新町通りを、一方通行規制とし、新たに信号機を三基新設することにより、交通事故防止と、交通障害の解消を図ります。また、新町通りは午前九時から午後七時まで、四十分駐車となります。
 「広報しろね」では、実施日が決定次第、これまでの交通規制も含めた市街地交通規制図をお届けする予定です。



原付バイク50CC免許出張試験

□講習会 六月二十一日 午前九時から午後四時まで
 □試験 六月二十五日 午前八時三十分から □会場
 青年教育センター □申し込み お近くの自転車店へ

全国の施設に大嵐の慰問



縦四、横三の嵐をワゴン車に積んで、全国行脚を計画、各県の施設の子供たちを慰問している人がいます。この人は、嵐合戦協会の山宮森治さんで、すでに十四県を回り、嵐合戦が終わるとすぐに旅立つそうです。写真は、愛知県の養護施設大和荘を訪れ、大きな嵐に大喜びの子供たちと山宮さんです。

公園利用はマナーを守って

早朝、犬を連れて公園へ散歩。ところが、フンをそのままにして帰る人が見られ、利用者から苦情が寄せられています。
 わずかな心ない人のために、多くの利用者が不快な思いをしています。犬のフンは必ず始末して帰るようお願いします。

教育委員会テニスコートオープン
 教育委員会中庭のテニスコートが、改良を終え、利用できるようになりました。利用できるのは軟式庭球ですが、事務室または宿直室へ申し込んでください。利用後はコート整備をお忘れなく。

心身障害者扶養共済の掛け金を助成

この制度は、心身障害者を扶養している人が、一定の掛け金を行うことにより、死亡や病氣などを保険事故として、心身障害者に終身年金を支給するものです。市では、その掛け金の一部を助成し、心身障害者の生活の安定と、福祉の増進を図るとともに、保護者が心身障害者の将来に抱いている不安を軽減しようというものです。

□対象者 この制度に加入していて、市内に住所のある人。加入は随時できます □助成額 納入した掛け金、減免後の掛け金のそれぞれ三分の一の額 □申し込み 福祉事務所社会福祉係 ☎二二二-二四八



ぼくのおじいさん
 木村一樹ちゃん (5歳10か月・諏訪木保育園)
 周平さん (65歳・一の町)

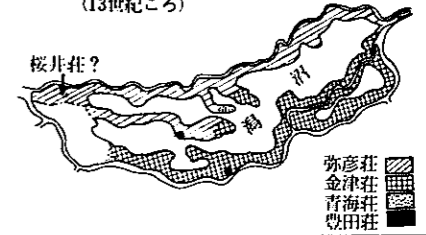
市史よもやま話

莊園分断

十世紀ころの「和名類聚抄」浦原郡に日置・桜井・勇礼・青海・小伏の五郷が見えるが、現在地を特定できないでいる。勇礼は井栗、新飯田が桜井に属したらしいという(伝説がある。大正末期の伝聞に小吉郷、東島郷があるが、当地の所属関係は不明。
 文治元年(一一八五)源頼朝は義経問題をからめて全国に守護地頭を置き武家政治を確立。当地関係莊園に次の例がある。

- 文治二年二月「関東知行国乃貴末流莊々注文」
- 高松院領 青海莊
- 東大寺 豊田莊
- 「東鑑」文治二年の条 弥彦莊
- 二位大納言家領 弥彦莊
- 文治年間統治を武家に依頼したという弥彦村の伝承もあることから、いわゆる寄進系莊園に変質したことが伺われる
- 「白根郷治水史」伝承
- 文治元年……新田義成、その長子、太郎義基をして茨曾根に館を起さしめて、これを管轄す。

小吉東島島條莊園推定略図 (13世紀ころ)



当地も幕府の力の及ぶ地域とされるところに、更に開拓記事が登場する。

「越後風俗志」伝承

貞永元年(一一三二)守護職北條名越後守朝時、旧領地遠江国より農民八百人を浦原郡に移し、不毛の地を開かしむ、と旧記に見ゆ、案ずるに今の小吉東島島條の辺なるべし。八世紀ころ開墾系莊園として成立した弥彦(青海)莊が、十世紀には寄進系莊園に変質し、十三世紀初めに成立したと言われる金津(豊田)莊に名実ともに並ぶように見える。しかし、具体的な統治者、住民の生活などについては未解明。これらの問題解決には有形無形文化財の発見、調査、検討などが望まれる。